

<発行> 一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会（JPA）事務局
発行責任者／齊藤幸枝

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-11-2 巣鴨陽光/ハイツ 604 号
TEL03-6902-2083 FAX03-6902-2084 jpa@ia2.itkeeper.ne.jp
JPAホームページ <http://www.nanbyo.jp/>

JPA が内閣総理大臣賞を受賞しました

12月5日開かれた、平成29年度「障害者週間」関係表彰式で JPA が内閣総理大臣賞を受賞しました。

受賞者は①体験作文で3名、②ポスターで2名、③障害者関係功労者22名、**団体功労者4団体**。



（森代表が頂きました）

この賞は、JPA の永年の功績を評価した厚労省からの推薦で頂いたもので、その功績概要は、「難病患者が抱える問題を紹介し、難病政策が患者の視点を取り入れた政策となるよう理解促進に尽力した。難病政策の改革や障害者施策の推進に向けて、難病患者・家族の様々な団体の意見を集約し、行政や国会への働きかけや調整を図るなど、積極的に貢献した。」というものでした。

当日は皇太子・皇太子妃殿下ご臨席の下、安倍総理の挨拶に始まり、皇太子殿下の受賞者へのお言葉の後、総理より表彰状の授与がされました。



皇太子殿下からは、「今後の『共生社会』の実現に向けた取り組みへの関心が高まることを期待いたします」とのお言葉がありました。

総理は、「障害の有無に関わらず、お互いに人格と個性を尊重し支え合い、誰もが生き生きと活躍して、自分らしい人生を享受できる共生社会の実現に向けて、障害や障害者に対する国民の理解の促進、福祉の向上に取り組んでこられた皆様の御功績を讃（たた）え、表彰させていただきます。本表彰により、障害や障害者に対する国民全体の理解が、一層促進されますことを強く期待しております。」と述べました。

この度の受賞は団体賞ですので、JPA に加盟している皆様みんなで受賞したものです。一緒に喜びたいと思います。ぜひ会員のみならず、多くの関係者の方々に、この受賞ニュースをお伝えください。

なお、岩手難病連の駒場恒雄さんも、①の体験作文一般市民の部で受賞されていました。